



佐藤 薫さん(82) 澄子さん(80) 東和町・錦織4区 1957(昭和32)年3月入籍

普通に過ごせるのが一番いい

★二人のなれ初めは 【薫】どこへ行っても分かんねで、仲人と中田町の上沼まで自転車で行って、おばあさんを紹介してもらったよ。 ★お互いの第一印象は 【薫】おとなしい感じの人だと思っただけ。 【澄子】気持ちが落ち着いて、優しい人だと思っただよ。私の母親がおじいさんのことを知って、勧められたの。 ★結婚当時の思い出は 【薫】当時は、新婚旅行さ行けなくてじゃ。知人と一緒だけど、20年前におばあさんをニュージランドと連れただよ。 【澄子】家族みんないい人たち

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「サーカスの少女」

あれは中学1年の秋頃でした。木下サーカスがやってきて、登米の北上川沿いの原っぱに、丸型の大きなテントを張りました。初日は、宣伝楽隊が町を練り歩きます。トラペット、クラリネットやドラムで、おなじみの曲「天然の美」を奏でながら。 興業2日目、学校から帰ると、私の家にサーカス団の人氣スター、夕子ちゃんが茶の間にいて驚きました。空中ブランコの練習中にけがをし、薬屋だった私の家で治療をしていたのです。紫色に腫れた足は痛々しいのに、夕子ちゃんは問題ないと言います。「サーカスを見に来てくれる

伊藤 新平さん(82)

東京登米会監査役 登米町(三日町)出身



人の歓声と拍手が嬉しいから頑張れるの。披露した演技がみんなに喜んでもらえた時、私は一番幸せなのよ」と招待券をくれました。

翌日、招待券を手にサーカスへ。テントの中は、すでに観客でいっぱいでした。曲芸師と観客を区切るのは、黄色のロープだけ。演じる側と見る側が一体となって盛り上がっています。夕子ちゃんの空中ブランコが始まりました。夕子ちゃんの白い肢体が宙を舞い、美しい弧を描きます。左手はブランコをしっかりと握り、右手を振って声援に応えていました。大きい歓声がさらに沸き、拍手の音がいつまでも鳴り続けました。あの時の夕子ちゃんの幸せそうな笑顔は、今でも忘れられません。 3日間の興行が終わり、サーカス団はさらに北へ向かいます。トラック数台に、人も動物も一緒に乗り込み、天然の美を奏でながら、町を去っていきました。

その後も、秋には必ず木下サーカスがやってきて、戦後の沈滞ムード漂う静かな田舎町に、賑わいと活力をもたらしてくれました。少年の心に、杏色のロマンを残した古里の懐かしい思い出です。

おらほの産直

農産物直売所 「産直なかだ愛菜館」



「いつでも新鮮で安全な野菜や米を豊富に取りそろえています」と笑顔で迎えてくれるスタッフの皆さん



中田サンファームで製造している「しそくるりん」もおススメ

今月は、農産物直売所「産直なかだ愛菜館」の志田政彦店長にお話を伺いました。 Q今の時期、おススメ商品を教えてください 当館一押しはキュウリはもちろん、これからの季節、芋煮会にかかせない白菜やサト

イモなどの野菜が並びます。 10月末には、ひとめぼれ、ササニシキ、つや姫、コシヒカリやみやこがね(餅米)などの新米を入荷予定。店内で、みやこがねを使った杵つき餅を販売していますので、ご賞味ください。 また、週に1回入荷する、中田サンファームで製造しているしそ巻「しそくるりん」もおススメですよ。

Q今後開催されるイベントを教えてください

10月28、29の両日、「収穫感謝祭」を開催します。新米やリンゴなどが当たるお楽し



季節ごとに変わる彩り豊かな切り花も人気です

み抽選会がありますので、ぜひお越しください。 【問い合わせ】農産物直売所「産直なかだ愛菜館」 0220(35)3050

まちの文芸 短歌

作品募集! ●11月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、9月29日(金)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

古希祝い童に顔り胸躍る 懐かし笑顔薄い記憶も わが庭に近ごろ雀が現れず 不作と言えど田んぼが良いか 百歳を迎えし伯母が今ここに 祝いの唄に目頭あつく 予報聞き三日と三晩の土用干し 甘酸っぱい梅仕上り嬉し 「行きます」と告にて征し恩師あり 歌壇に御名懐かしく見る

菅原たゑ子 (迫) ニノ神武志 (迫) 星 慶堅 (迫) 熊谷夕へ子 (中田) 佐々木栄一 (中田)

家々の玉葱吊す静かなる 里山を行く緑り吹くなか 終戦日軍服すがたの亡き父を 盆火で迎え一人なみだす 彼岸花時を感じつつ咲き乱れ 黄泉の国人生きたあかしに 秋桜を亡き娘にそなえ命日に 笑顔にゆれる秋風吹いて 百日紅影に忍びし白鷺は さり行く季節を知るや知らなむ

千葉 源治 (中田) 佐藤ヒサ子 (米山) 佐々木まき (石越) 佐藤よしの (石越) 菅野 郭公 (津山)